

県道水上片品線（みなかみ工区）落石対策事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設をつくります

地元の声

・尾瀬などの観光地へのアクセスルートのため、安全に通れるようにしてほしい。(道路利用者)

事業の概要

- 事業箇所: みなかみ町粟沢～藤原
- 事業内容: 落石対策 32箇所
- 事業期間: 平成30年度～
- 現在の交通量: 2,918台/日(自動車) (R3年度)
- 緊急輸送道路区分: 第3次緊急輸送道路

事業前

◆法面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆法面の落石対策工事により、道路への落石を防ぐことで、道路の寸断リスクを軽減します。



事業後のイメージ

| 成果を示す項目 | 実施前 | 実施後(目標) |
|---------|------|---------|
| 落石危険箇所 | 32箇所 | 0箇所 |



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、未対策箇所の工事を実施します。

